

(1) 教員養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

1. 教員養成に対する理念

生徒が生涯にわたってスポーツに親しむ資質や能力を身につけるための実践的授業が展開できるように、スポーツのもつ文化性と科学的理解を踏まえた授業づくりと授業実践の基礎を確実に修得し、生徒がこれからの社会で活躍するために必要な資質・能力を育成できる教師となることを教員養成の理念に掲げる。

2. 養成する教員像

ア. 教科「保健体育」の目標を深く理解している教員

「保健体育」の目標である「心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成すること」を深く理解し、「体育」と「保健」を関連させながら授業を展開するなど、実践的な指導力を有する教員を育成する。

イ. 専門職として高度な知識・技能を持つ教員

スポーツバイオメカニクス、運動生理学、体育測定法、スポーツ栄養学、ヘルスプロモーション論、救急処置法等の理論及び実践的な知識・技能を備え、科学的な根拠に基づき教科指導等ができる教員を育成する。

ウ. 新たな学びを展開できる実践的な指導力を有する教員

基礎的・基本的な知識・技能を確実に修得させる授業のほか、課題探究型の授業、協働的な学び等をデザインする指導力を持つ教員を育成する。

エ. 校務全般についての的確に処理できる資質・能力を持つ教員

教員の業務は教科指導に加えて、生徒指導、学級経営、課外活動である部活動指導等、多岐にわたっている。これらを的確に処理できる資質・能力を備えた教員を育成する。

オ. 幅広い教養を備えた教員

学級経営や進路指導等をとおして生徒の人間的な成長を促すためには、スポーツ文化に加えて、幅広い教養が必要であることから、語学や人文・社会・自然の諸科学等の基礎的教養を備えた教員を育成する。

カ. 深い教育的愛情を持ち、教職生活全体を通じて自主的に学び続ける教員

生徒の成長・発達を支援するため、生徒への教育的愛情を持ち、さらに自らが絶えず向上心を持って学び続けることのできる教員を育成する。

キ. チーム学校の一員として協働的に働くことができる教員

豊かな人間性、社会性、コミュニケーション能力を持ち、チーム学校の一員として、同僚とチームで対応する力、地域住民や社会教育関係団体等と連携・協力して、教育活動を展開することができる教員を育成する。